

令和8年5月25日
北海道開発局

ICTデータ活用講習会(Web)第1回を開催！

～「これからICT活用工事の実施をご検討中の方」を対象に講習会参加者を募集！～

北海道開発局では、地域を支える建設業の健全な発展を後押しするため、働き方改革の実現と、生産性向上に向けた取組を行っています。

インフラDX・i-Construction推進のため、これからICT活用工事の実施をご検討中の方を対象に令和8年度「ICTデータ活用講習会(Web)第1回」を下記のとおり開催します。

本講習会は、ICT活用工事の概要や一連の流れ、BIM/CIMの概要、3次元設計データ作成等をWebで学ぶものです。第1回を皮切りに、同様の講習会を8月、10月、11月にも開催し、全4回で実施する予定です。

【ICTデータ活用講習会(Web)第1回概要】

- 開催日時 令和8年6月19日(金) 13:10～16:30
- 開催方法 Webによるオンライン配信(Microsoft Teams)
- 開催内容 別紙-1～4のとおり
- 定員 1,000名(参加費無料・事前申込制)
※定員となり次第、募集を締め切りますので、あらかじめご了承ください。
- 申込方法 別紙-3【申込方法】にある申込フォームからお願いします。
- 申込締切 令和8年6月19日(金) 12:00
- 取材 事務局(札幌第1合同庁舎17階機械課)での取材を希望される報道関係者の方は
令和8年6月18日(木)17:00までに「会社名」「氏名」「連絡先」を下記アドレス宛てに送付をお願いします。
【送付先】hkd-ky-ict_kikai(at)gxb.mlit.go.jp ※(at)を@に置き換えて下さい。

※今後の開催予定

第2回 8月、第3回 10月、第4回 11月

【問合せ先】国土交通省 北海道開発局 電話(代表)011-709-2311

事業振興部 機械課 建設情報・施工高度化推進官 林 朋幸(内線5394)

上席専門官 小笠原 敦司(内線5634)

北海道開発局ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/>

建設現場におけるICTの活用に関する講習会のご案内

ICTデータ活用講習会 (Web)

第1回 令和8年6月19日 (金) (全4回)

CPD
認定

※本講習会は、ICT活用工事の概要や流れのイメージをウェブ講習で学習するものです。

・下記カリキュラムをご覧になったうえで、受講をご検討ください。開催案内は次頁以降です。

【カリキュラム】

デモは、福井コンピューターのソフトを使用します。

・TREND-POINT ・TREND-CORE
・EX-TREND武蔵

(1) i-Constructionの推進

ICTの活用に至る社会的な背景の説明に始まり、ICT活用工事の一連の流れといった基本的な説明を行ったうえで、「自動化・遠隔化技術など」最新の施策の解説も行う。

(2) BIM/CIMの概要

BIM/CIMにかかる用語の解説など全体概要の説明に始まり、活用事例や最近の動向を説明する。

(3) ICT技術と工種の解説

技術のラインナップと土工における使い方（汎用的）を概要的に説明したうえで、小規模土工（導入型）や構造物工（橋脚・橋台）における技術の導入方法を解説。

(4) 3D設計作成・納品データ作成の解説とデモンストレーション①

3次元設計データの作成方法と活用方法（出来形検査における効率化効果等）の説明

(5) 3D設計作成・納品データ作成の解説とデモンストレーション②

BIM/CIMモデルの作成方法と活用方法（BIM/CIMの事例）の説明（工事）

(6) 3D設計作成・納品データ作成の解説とデモンストレーション③

BIM/CIMモデルの作成方法と活用方法（BIM/CIMの事例）の説明（業務）

ICTデータ活用講習会 (Web)

第1回 (全4回)

※本講習会は、ICT活用工事の概要や流れのイメージをウェブ講習で学習するものです。

◆日時：令和8年6月19日(金) 13:10 ~ 16:30

- Web配信
- 参加費無料
- 定員1000名
- CPDの認定講習

※使用ソフトは、第1回(6/19(金))：福井コンピューター、第2回(8/3(月))：建設システム、第3回(10/16(金))：福井コンピューター、第4回(11/20(金))：建設システムです。
 【本ご案内は、第1回のご案内です。各回のご案内は、催事1か月前程度を予定しております。】
 ※講習会の内容は、各回で同様の内容を想定しております。従って、CPDは、複数回参加された場合においても1回分の申請となります。

【カリキュラム】

デモは、福井コンピューターのソフトを使用します。
 ・TREND-POINT ・TREND-CORE
 ・EX-TREND武蔵

- | | |
|---|---------------|
| ① 開会挨拶及び注意事項説明 | 13:10 ~ 13:20 |
| ② i-Constructionの推進 | 13:20 ~ 13:50 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ ICT活用工事の概要 ・ 一連の工事プロセスの解説 ・ ICT活用工事に関わる国交省の基準 ・ i-Construction 2.0の最新の動向 | |
| ③ BIM/CIMの概要 | 13:50 ~ 14:20 |
| ④ ICT技術と工種の解説 | 14:20 ~ 14:40 |
| ⑤ 3次元設計データ作成・納品データ作成の解説とデモンストレーション | 14:50 ~ 16:20 |
| ⑥ アンケート、CPD、質問対応等説明 | 16:20 ~ 16:30 |

※ご質問は、Web配信システムのQ&A機能でお受けします。回答は、後日メールでお送りします。
 ※講義は合計3.0時間であり、3.0ユニット分の申請が可能です。
 ※CPDの受講者証明は、後日メールでお送りいたします。
 ※CPDの単位申請は、受講者各位で申請いただくようよろしくお願いいたします。

ICTデータ活用講習会 (Web) 第1回 (全4回)

※本講習会は、ICT活用工事の概要や流れのイメージをウェブ講習で学習するものです。

◆日 時：令和8年6月19日 (金) 13:10~16:30
(12:50からWeb会場へ入場可能)

◆開催方法：Microsoft Teamsを使用したオンライン講習

◆定 員：1000名 土木学会CPD登録講習です。
(申込数が定員に達した場合は×切)

◆申込締切：令和8年6月19日 (金) 12:00

◆申込方法：下記URLまたはQRコードの参加申込フォームより

参加申込QRコード



URL：<https://events.teams.microsoft.com/event/4bb75209-1773-4e27-bc96-cf9a52132902@30ee66af-2299-4330-acf6-4d679d9be0f6>

※URLをクリックすることで、登録フォームに飛びます。

※申込フォームの記載内容をよくお読みの上、申込願います。

○参加方法：ご登録いただいた後にお送りしている登録完了メールから

- ・上記、申込フォームにご登録いただいたメールアドレスへ、登録完了メール（差出人：北海道開発局 講習会事務局）を、自動送信いたします。（ご登録の1分後程度に送信）
オンライン講習には、本メール内の『イベントに参加する』の箇所にある、URLからご参加いただけます。
- ・メールは、Microsoft社のシステムから自動送信しておりますが、メールソフトの仕様や設定により、『【有害なファイルが削除されました】』といった記載の表示や、『迷惑メールフォルダ』への分類などが生じ得ます。ご登録後に受信したメールは、Microsoft社のシステムから安全に送信しているメールであり、問題なく開けます。ただし、ご登録後に受信したものではない場合、迷惑メールの可能性もございますのでご注意ください。

主な対象者

施工会社

建設コンサルタント・測量会社

経験者

ICTへの習熟度

初心者

(ICT施工未経験者等)

■ ICT活用工事講習会 (ICT施工管理編) (実習)

- 【対象者】 ICT機器の機能を概ね理解しており、実際の活用方法を知りたい方
- 【内容】
 - ・ ICT活用工事の施工・施工管理の一連の作業を実習形式で学ぶ
 - ・ 使用機器：レーザースキャナ、TS、UAV、GNSS、モバイル端末、点群処理ソフト、MGバックホウ（小規模）・MGバックホウ（中・大規模）



■ 3Dデータ活用講習会 (実習 (PCを使ったハンズオン形式))

- 【対象者】 ICT建機に入力する3次元設計データや出来形管理資料（ヒートマップ）作成の基本操作を学びたい方
- 【内容】
 - ・ 3Dデータ(BIM/CIMモデルや3次元設計、点群)の基本的な取扱方法を、PCを用いてハンズオン形式で実習
 - ・ ハンズオン実習内容：3次元設計データの作成、3次元点群データ処理の処理、3次元設計データと点群データの重ね合わせ・土量算出、出来形管理資料（ヒートマップ）作成



■ インフラDX・i-Constructionセミナー (対面・WEB併用)

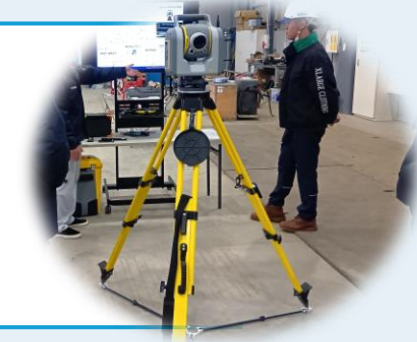
- 【対象者】 ICT活用講習会 (Web) 等でICT活用工事の概要を理解している方
- 【内容】
 - ・ 今年度の国交省のICT関連施策の概要を説明
 - ・ トップランナー企業によるICTを効果的に活用した現場実例の紹介



【ステップアップ】より詳しくICT活用工事での活用方法を知りたい。

■ ICT活用工事講習会 (ICT機器操作編) (実習)

- 【対象者】 ICTの実機に触れて操作を学びたい方
- 【内容】
 - ・ ICT活用工事や「3次元計測技術を用いた出来形管理要領」についての概要を講習
 - ・ ICT機器の基本的な操作方法を実機を使いながら講習
 - ・ 使用機器：レーザースキャナ、TS、UAV、GNSS、モバイル端末、点群処理ソフト、MGバックホウ（小規模）・MGバックホウ（中・大規模）



【ステップアップ】ICT機器を実際に操作してみたい。

【ステップアップ】3次元設計データ作成の部分をより詳しく学びたい。

■ ICTデータ活用講習会 (WEB講習)

- 【対象者】 これからICT活用工事の実施をご検討中の方
- 【内容】
 - ・ ICT活用工事の基礎知識と、施工・出来形管理に使えるICTの基礎知識
 - ・ 要望の高い工種について、ICT技術の活用方法を具体的に紹介
 - ・ 3Dデータ作成・納品データ作成方法をデモ

